

平成 24 年 12 月 1 日制定

## 第 1 条（総則）

本利用規約は、トレードメモ（以下「運営者」といいます。）が提供・運営する本サービスを利用する者と運営者との間の本サービス利用について基本的な事項を規定します。

## 第 2 条（定義）

「本サービス」とは、運営者が本サイト（本条第 2 項にて定義）を通じて国内で提供する自己トレード分析プラットフォームサービス「トレードメモ」の個人用ページをさします。

「本サイト」とは、本サービスを提供するために運営者が運営するサイトをさします。

「利用希望者」とは、本サービスの利用を希望する個人をさします。

「個人用ページ利用登録」とは、第 3 条に規定する運営者所定の方法に従って、利用希望者が行う本サービスの利用登録をさします。

「ユーザー」とは、第 3 条に規定する運営者所定の方法に従って、運営者が利用希望者の本サービス利用申込みを承諾し、運営者との間に本サービス利用契約（本条第 6 項にて定義）が成立した本サービスを利用する全ての本サービス利用者をさします。

「本サービス利用契約」とは、ユーザーが本サービスを利用するに際し、ユーザー及び運営者との間に発生する本サービスの利用に関する契約関係をいい、本利用規約及び本サイト上に掲載されるこれに関連する規約・通知等を含みます。

「ユーザー名」とは、ユーザー識別及び本サービス利用のために、運営者がユーザーに付与する英文字、数字又は記号を組合せた文字列をさします。

「ユーザーログイン情報」とは、ユーザー識別及び本サービス利用のために、ユーザーが設定するメールアドレスをさします。

「パスワード」とは、ユーザー識別、本サービス利用及び個人用ページ利用登録情報保護等のために、ユーザーが設定した英文字、数字又は記号を組合せた文字列をさします。

「個人用ページ利用登録情報」とは、利用希望者及びユーザーが個人用ページ利用登録時に登録した運営者が定める情報、本サービス利用中に運営者が必要と判断して登録を求めた情報及びこれらの情報についてユーザー自身が追加、変更を行った場合の当該情報をさします。

「ユーザー開示情報」とは、ユーザーが、本サービス内において他のユーザーに対して開示・閲覧・利用されることを予め承諾した上で、開示・投稿・送信・掲載等を行う情報又はコンテンツ（本条第 12 項にて定義）をさします。

「コンテンツ」とは、文章・画像・映像・プログラム・データ等の情報をいいますが、これらに限られません。

## 第 3 条（適用範囲）

本利用規約は、本サイトおよび本サービスの利用に関し、運営者及びユーザーに対して適用されます。

運営者が本サイトに個別規定や追加規定を掲載する場合、それらは本利用規約の一部を構成するものとし、個別規定または追加規定が本利用規約と抵触する場合には、個別規定または追加規定が優先するものとします。

運営者からリンクされた他のサイトについては、そのサイトの利用規約等に同意のうえ、それに従ってご利用ください。

## 第 4 条（個人用ページ利用登録）

本サービスは、ユーザー及び利用希望者が、本利用規約及びこれに関連する規約・通知等を変更な

く受け入れることを条件として、運営者により提供・運営されるサービスです。

利用希望者は、本サービス利用申込みに際し、本サイトに別途定める方法に従い、本サイトにて定める本サービスの利用に際して必要な登録方法を確認し、本利用規約を承諾の後、個人用ページ利用登録を行うものとします。なお、個人用ページ利用登録を行った利用希望者は、本利用規約及びこれに関連する規約・通知等の全てを変更なく受け入れたことに同意したものとします。

運営者は、本サービス利用申込みの審査により、利用希望者が下記の事項の何れか一つにでも該当することが判明した場合、当該申込みを承認しないことができるものとします。但し、下記事項に該当しない場合においても、運営者は本サービス利用申込みに対して承認の義務を負うものではありません。

(1)本サービス利用申込みに際して、故意過失の有無にかかわらず、他人名義や架空名義の利用・虚偽記載・誤記等、事実と異なる記載がある場合又は記入漏れがある場合

(2)当該利用希望者が、本サービス利用に際して、利用契約成立後において個人用ページ利用登録抹消等のサービス利用停止措置（第6条による場合を除く）を受けた又は受けている場合

(3)その他、運営者がサービスの提供を不適切又は不可能と判断した場合

#### 第5条（ユーザーの義務）

ユーザーは、本サービスを利用するための通信機器やソフトウェア、電話利用契約の締結、インターネットサービスプロバイダへの加入等を自己の費用と責任において準備、実施するものとします。

ユーザーはユーザーログイン情報及びパスワードを自らの責任において管理しなければなりません。また、ユーザーは、ユーザーログイン情報及びパスワードを貸与、譲渡、名義変更、売買又は質入してはならず、また、方法の如何を問わず第三者に利用させてはならないものとします。

ユーザーは、自己のユーザー名により本サービスを利用してなされた一切の行為とその結果について、全ての責任を負うものとします。また、ユーザーは、本サービスの利用に関して第三者から問い合わせ、クレームを受けた場合には、自己の責任と費用をもって処理及び解決するものとします。運営者は、ユーザーログイン情報及びパスワードが他の第三者に使用されたことによって当該ユーザーが被る損害については、当該ユーザーの故意過失の有無にかかわらず、一切責任を負いません。また、当該ユーザーログイン情報及び対応するパスワードによりなされた本サービスの利用は、当該ユーザーによりなされたものとみなされます。

ユーザーは、前項の変更を怠ったことにより運営者からの通知が不到達となった場合、当該通知は通常到達すべき時に到達したとみなされることを予め異議なく承諾するものとします。

ユーザーは、本サービスの利用により、運営者又は他の第三者に対して損害を与えた場合（ユーザーが本利用規約に違反したことにより、運営者又は第三者が損害を被った場合を含みます。）には、自己の責任と費用をもって処理及び解決するものとします。また、ユーザーの行為により他の第三者から運営者が損害賠償請求を受けた場合には、当該ユーザーは運営者に対し、運営者に生じた損害及び費用（合理的範囲内の弁護士費用等の間接的な損害及び費用を含みます。）を補償するものとします。

#### 第6条（ユーザーの退会）

ユーザーは、本サイト所定の方法により本サービス利用契約を解約することができます。なお、本サービス利用契約の解約は即時有効とし、当該ユーザーは本サービスを利用することができなくなるとともに、運営者は、運営者の裁量により、当該ユーザーの全てのユーザー開示情報を公開停止又は削除することができます。また、当該ユーザーは、運営者が当該ユーザーのユーザー開示情報を保有・利用すること及び本サービス利用契約の解約後も運営者及びその他の第三者に対する一切

の義務及び債務（損害賠償を含みますが、これに限りません。）を免れるものではないことを、予め異議無く承諾するものとします。

前項の場合、運営者は、運営者の裁量により、当該ユーザーのユーザー名を削除することができるものとします。また、運営者は、本条に基づく本サービス利用契約の解約によりユーザー及びその他の第三者に生じた損害につき、一切責任を負いません。

#### 第7条（禁止事項）

ユーザーは、本サービスの利用に際して、下記の事項に該当する若しくはそのおそれのある行為を行ってはなりません。ユーザーは、本利用規約の他、本サービス利用に際しては運営者が別途定める規定及び個別規定並びに追加規定をも遵守しなければならないものとします。

運営者が判断する問題がある、又は今後問題になりそうであると判断する行為。

#### 第8条（公開一時停止）

第三者からのクレームが存在する等、ユーザーが第7条に違反する可能性があるると合理的事由に基づき運営者が判断する場合、運営者は、当該事由が解消し、かつ、第7条に違反する可能性が消滅したと運営者が判断できるようになる時点まで、運営者の裁量により、当該ユーザーの承諾なしに、問題となっているユーザーのユーザー開示情報を一時的に公開停止することができるものとし、ユーザーはこれに対して予め異議無く承諾するものとします。

第1項の場合、運営者はユーザーに対する通知をもって、運営者の裁量に基づき定めた一定の期間内のうちにユーザー自身において第7条に違反する事由を除去する旨を告知するものとし、ユーザーは当該期間内にかかる通知に従い第7条に違反する可能性がある事由を解消するかあるいは当該違反の可能性を回避するために自発的にユーザー開示情報を改変しあるいは削除するものとします。

第2項記載の一定に期間内に第7条に違反する可能性に関する事由が除去され第7条に違反する可能性が消滅したと運営者が判断しえずあるいはユーザーが自発的に当該ユーザー開示情報を除去しない場合、運営者は、ユーザーへの通知とともに、ユーザー開示情報を第7条に違反しないと運営者が判断しうるような結果になるように改変しあるいは削除することができるものとし、ユーザーはこれに対して改変に対する著作権人格権を行使せず、かつ、異議を述べないものとします。

#### 第9条（ユーザー名の停止又は取消し）

運営者は、ユーザーが下記の事項の何れか一つにでも該当することが判明した場合、運営者の裁量により、ユーザー名を停止し、かつ、ユーザー開示情報を削除することができるものとし、当該ユーザーは予め異議無くこれを承諾するものとします。

(1) 第5条（ユーザーの義務）に違反する行為があると判断した場合。

(2) 第7条（禁止事項）に該当する行為があると判断した場合。

(3) 運営・保守管理上、必要であると判断した場合。

(4) その他前各号に準ずる不都合な事由があると運営者が判断した場合。

運営者は、前項に基づいてユーザー資格を停止した場合、停止日から1年以内に当該ユーザーが運営者の当該ユーザー資格停止に関する判断について重大な誤りがないことを立証しない限り、運営者所定の方法により通知することをもって、当該ユーザーの本サービス利用契約を解約することができます。

運営者は、本条第1項に基づきユーザー資格の停止を受けたユーザーが運営者から期間を定めた催告を受けたにもかかわらず、なお、その事由が解消されない場合には、運営者所定の方法により通知することをもって、本サービス利用契約を解約することができるものとします。

本条第3項にかかわらず、運営者は、ユーザーが本条第1項所定の事由に該当し、かつ、運営者の業務遂行に支障を来たと運営者が判断した場合には、当該催告期間を待たずに、事前の通知なしに直ちに本サービス利用契約を解約することができるものとし、ユーザーは異議無くこれを承諾するものとし、

本条第1項乃至第4項の場合、運営者は、運営者の裁量により、当該ユーザーのユーザー名を削除することができるものとし、また、当該ユーザーは、運営者が第11条に定める方法により当該ユーザー開示情報を保有・利用すること及び本サービス利用契約の解約後も運営者及びその他の第三者に対する一切の義務及び債務（損害賠償を含みますが、これに限りません。）を免れるものではないことを、予め異議無く承諾するものとし、

同一ユーザーが複数の個人用ページ利用登録を行い、複数のユーザー名を取得している場合において、当該ユーザーのユーザー名のうち何れかについて、本条第1項に基づきユーザー名を停止又は本サービス利用契約を解約された場合には、運営者は、当該ユーザーが有する全ての本サービスのユーザー名及び運営者が同一ユーザーであると判断した全ての本サービスのユーザー名について、直ちに利用を停止することができるものとし、

運営者は、本条に基づく本サービス利用契約の解約及びそれに伴う行為によりユーザー及びその他の第三者に生じた損害につき、一切責任を負いません。

#### 第10条（個人情報及び個人用ページ利用登録情報の取扱い）

運営者は、個人情報、個人用ページ利用登録情報その他ユーザーに関する情報を適切に取扱うものとし、

運営者は、必要な範囲で個人情報、個人用ページ利用登録情報その他ユーザーに関する情報の取扱いを業務委託先に委託することができるものとし、

#### 第11条（ユーザー開示情報の取扱い）

運営者は、自らの裁量に基づき、ユーザーへの事前の通知及び承諾なしに、ユーザー開示情報の全部又は一部を非公開に設定し、又は削除することができるものとし、

ユーザーは、ユーザー開示情報について、知的財産権（意匠権、著作権、商標権等をいいますがこれに限りません。）を自らが保有していること、自らが権利者より正当に使用を許諾されていること、又は適法に当該知的財産物を使用していることを保証するものとし、万一、第三者よりユーザー開示情報に対して異議が申し立てられた場合、運営者は一切の責任を負いません。

ユーザーは、故意又は過失の有無にかかわらず、ユーザー開示情報及びそのデータに起因する物理的、精神的被害を含む一切の結果に対して責任を持つものとし、

運営者は、自らの裁量に基づき、本サービス内に限らず、あらゆる用途と場所においてユーザー開示情報を自由に複製、翻訳する等して使用し、編集及び改変し、第三者に提供し、内容を調査し、本サービス及び本サービス以外の広告宣伝活動に利用し、本サービス又は本サービス以外の広告等と組み合わせて編集及び掲載し、並びに第三者にこれらを行うことを許諾することができるものとし、

運営者が許諾する第三者は、ユーザーに対して何ら告知することなく、前項に記載する行為を行うことができ、また当該行為についてユーザーに対してのいかなる対価、報酬の支払いも必要としないものとし、ユーザーはこれらを予め異議無く承諾し、運営者が許諾する第三者に対して当該行為に関する一切の責任を免除し、著作者人格権を行使しないものとし、

#### 第12条（本サービスの変更、中断、中止、追加及び廃止等）

運営者は、ユーザーに事前の通知をすることなく、本サービスの内容の全部又は一部を変更、追加、廃止することができるものとし、

運営者は、運営者の判断により本サービスの全部又は一部の提供・運営を中止することができます。また、運営者は、運営者の判断により本サービスの全部又は一部の提供・運営を中止する場合、運営者が適当と判断する方法でユーザーにその旨通知します。但し、緊急の場合はユーザーへの通知を行わない場合があります。

運営者は、以下各号の事由が生じた場合には、ユーザーに事前に通知することなく、本サービスの一部又は全部を一時的に中断することができます。

(1)本サービス用のハード・ソフト・通信機器設備等に関わるメンテナンスや修理を定期的又は緊急に行う場合

(2)電気通信事業者の役務が提供されない場合

(3)天災等の不可抗力により本サービスの提供が困難な場合

(4)火災、停電、その他の不慮の事故により本サービスの提供が困難な場合

(5)戦争、紛争、動乱、暴動、労働争議等により本サービスの提供が困難な場合

(6)その他前各号に準じ運営者が必要と判断した場合

運営者は、本サービスの利用希望者、ユーザー又は第三者に対して、本条第1項乃至第3項に定める変更、中断、中止、追加及び廃止等による損害賠償その他一切の責任を負担しないものとします。

第13条（有料サービスの利用と決済）

第14条（著作権等の帰属）

本サービスにおいて、運営者がユーザーに提供するコンテンツに関する著作権その他一切の知的財産権は運営者又は運営者に権利許諾したライセンサーに帰属し、ユーザーは、運営者及びライセンサーの許諾を得ずにコンテンツを第三者に使用させたり公開させたりすることはできません。また、ユーザーは、著作権法に定める私的使用の範囲を超えてコンテンツを使用することはできません。

本条の規定に違反して問題が生じた場合、ユーザーは、自己の費用と責任において問題を解決するものとし、運営者及び第三者に迷惑や損害を与えてはなりません。

本サービスは日本国内をサービス提供対象とし、運営者は日本国外における権利者の知的財産権に対していかなる保証もせず、また一切の責任を負いません。

本サイト上に表示される商標、ロゴ及びサービスマーク等（総称して「商標」）は、運営者又は第三者の登録商標又は未登録商標です。運営者は、本利用規約によりユーザーその他の第三者に対し何ら当該商標を譲渡し、又は使用を許諾するものではなく、ユーザーは、本サイト上の未登録商標に対し商標登録の権利を行使してはならないものとします。また、ユーザーは本サービスに関わる特許権、実用新案権、意匠権、商標権（特許、実用新案権を受ける権利を含む）を権利登録し、著作権（プログラムの権利、ドキュメントの権利、ルーチン、モジュール等の権利）の権利移転登録を申請し、又は行使してはならないものとします。

第15条（免責）

前条までに規定する内容の他、以下の各号について運営者及び情報提供者は免責されるものとします。

運営者及び情報提供者は、原則として、ユーザー同士の通信や活動に関与しません。万一ユーザー同士の衝突があった場合であっても、それはユーザー同士で解決するものとし、運営者及び情報提供者はその責任を負いません。

ユーザー以外の第三者とユーザーとの間で紛争が起こった場合には、紛争の当事者である当該ユーザーは自己の責任でこれ解決するものとし、運営者及び情報提供者はこれに一切関与しません。ま

た、当該第三者が損害を被った場合には、当該ユーザーがこれを賠償するものとし、運営者及び情報提供者は一切の責任を負いません。

本サイトは、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終的な決定は、ユーザー自身で判断するものとし、運営者及び情報提供者はこれに一切関与せず、また、一切の責任を負いません。

本サイト上の情報には将来的な業績や出来事に関する予想が含まれている可能性があります。これらの記述は予想であり、その内容の正確性、信頼性等を保証するものではありません。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、運営者及び情報提供者は一切の責任を負いません。また、運営者及び情報提供者は、新しい情報や将来の出来事、その他の情報に基づきいかなる予想をも、更新又は訂正する義務を負いません。

運営者の故意又は重大なる過失に基づく債務不履行の場合を除き、その請求原因の如何を問わず現実の損害、逸失利益その他の間接損害の賠償の責めにつき運営者は一切の責任を負いません。

#### 第16条（規約改訂）

運営者は、運営者が必要と判断した場合、ユーザーへの事前の通知及び承諾を得ることなく、本サービス上に通知を掲載することにより本合意又は本利用規約等の変更・追加・削除等を行うことができるものとし、如何なる変更・追加・削除等も通知が掲載されると同時に適用可能になるものとします。また、ユーザーが、運営者が通知を掲載した時点以降、本サービスを継続利用した場合は、これらの変更・追加・削除等を変更なく受け入れることを表明したものとみなされます。

#### 第17条（準拠法）

本利用規約及びこれに関する一切の法律関係については、日本国法を準拠法とし、本利用規約は、日本国法に従って解釈されるものとします。

#### 第18条（合意管轄）

本サービスに関連して、ユーザーと運営者の間で問題が生じた場合、両者は誠意を持って協議するものとし、協議しても解決しない場合には運営者指定の裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。